

オンラインセミナー

電磁界シミュレーションの基礎と 材料特性評価に対する応用

—電磁界シミュレーションに関係する様々な手法とその応用について—

日時: 令和6年3月12日(火) 13:15~16:40

カリキュラム

13:15-13:20

事務局案内

13:20-14:40

電磁界シミュレーションの基礎と材料特性評価に対する応用(1)

高周波シミュレーションソフトが多大な威力を発揮している。本講義では、これらのシミュレーションで持ちいられている差分法、時間領域差分法、有限要素法、モーメント法、レートレース法の基礎的原理を例題を含めて解説する。

青山学院大学 名誉教授/客員教授 橋本修氏

14:50-16:10

電磁界シミュレーションの基礎と材料特性評価に対する応用(2)

高周波シミュレーションの応用として、高周波領域における材料特性評価に対する誤差推定や非破壊測定について説明する。

青山学院大学 名誉教授/客員教授 橋本修氏

16:10-16:20

KISTECの高周波関連機器・設備の紹介

KISTEC 電子技術部 土屋明久

16:20-16:40

アンケート・事務局からの連絡

<<受講料 8,800円(税込、テキスト代)>>

この事業は競輪の補助を受けて実施します



詳細

日時：令和6年3月12日(火)13:15~16:50

受講料：8,800円(税込、テキスト代込)

開催方法：オンライン(Zoomウェビナー)

申込締切日：令和6年2月19日(月)

申込条件：セミナー終了後アンケートへの回答

申込方法：QRコードを読み込み、HPからお申込みください



詳細はHPをご覧ください

概要

高周波関連のシミュレーションで用いられる、差分法(FD)や時間領域差分法(FDTD)、有限要素法(FEM)およびモーメント法(MoM)等の基礎的原理について学ぶと共に、これらのシミュレーションを高周波領域の材料特性評価に適用した事例について紹介します。

こんな方におすすめ

- ・ 高周波シミュレーションソフトの動作原理等の理解を深めたい方
- ・ 基礎となる差分法や時間領域差分法、有限要素法およびモーメント法などについて学びたい方
- ・ 高周波シミュレーションの高周波材料の特性評価への応用について学びたい方

セミナー受講で身につくこと

- ・ 高周波シミュレーションで使用される解析手法に関する理解
- ・ 市販の高周波シミュレーションソフトを用いた解析結果の理解
- ・ 高周波シミュレーションを用いた材料評価法に関する理解

▼▼お問合せ▼▼

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 人材育成部 教育研修課 産業人材研修グループ

TEL 046-236-1500 E-mail sm_sangyoujinzai@kistec.jp

